

那須烏山市議会議長

中山 五 男 様

(議席番号) 8 番 滝 口 貴 史



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. ふるさと納税について	<p>① 令和7年度のふるさと納税の現在の実績について伺う。</p> <p>② これからのふるさと納税の課題と目標について伺う。</p> <p>③ 寄付金の使い道を「山あげ祭の保存・継承」に特化したガバメントクラウドファンディング実施し、舞台の修繕や伝統技術を次世代に綱固めの資金として募る考えはあるか伺う。</p> <p>④ 企業版ふるさと納税と文化支援(メセナ)活動について企業の社会貢献活動(CSR)の一環として企業版ふるさと納税の営業活動を強化できないかを伺う。</p> <p>⑤ まつり体験型返礼品について 体験型返礼品の拡充と「関係人口」の固定化について「モノ」を送る返礼品から、山あげ祭の観覧や伝統技術体験といった「コト」への転換を急ぐべきであるとする。令和8年度に体験型メニューを先行受付し、令和9年度からは寄付者を「ふるさと市民」として認定し、継続的に本市を支援してもらう仕組み(ファンベース戦略)を構築できないか伺う。</p> <p>⑥ 組織横断的な推進体制の構築について ふるさと納税はまちづくり課、総合政策課及び生涯学習課にまたがる最重要課題である。市長直轄のプロジェクトチーム等を設置し、令和9年度の「持続可能な保存モデル」完成に向けて強力で推進すべきとするが、市長の決意を伺う。</p>	市 長
2. 市の資産運用について	<p>① 現在の基金運用の実態と自主財源の確保について伺う。</p> <p>② 金利上昇局面における債券運用の拡大についてゼロ金利解除以降、市場金利が上昇しているが、令和8年度予算において利子収入を具体的にいくらと見積もっているか伺う。</p> <p>③ ラダー型運用の導入と管理体制の強化について資金の流動性と収益性を両立させる「ラダー型運用(償還期間の分散)」を早期に導入し、毎年の予算に安定的な運用益を組み込むべきではないか。 また、専門的な金融知識を要する運用にあたり、会計課の体制強化や、外部アドバイザーの活用、あるいは「公金管理運用方針」の抜本的な見直しを行う考えはあるか伺う。</p>	市 長



3. 市有施設の空調整備について	<p>① 那須烏山市武道館について 市武道館は現在武道関係者のみならず多くの市民団体等が利用している。また、市外の大学や武道団体も合宿等で利用が増えている。武道には一昔暑いとき、寒い時も稽古だからという考えがあるが、現在は健康被害にならないように努めることが重要である。武道館の空調施設の導入について伺う。</p> <p>② 避難所開設施設の空調について 市有施設の避難所の空調設備は、学校施設を除けばほぼ完了していると思われる。しかし、自治会所有の避難所等には空調施設が未完なところが多い。自治会負担での設置は難しいところもある。市としての空調設備設置補助や補助事業等のアドバイスについて伺う。</p>	市長 教育長			
4. 市の幼稚園、保育園及びこども園について	<p>① 保育士（教諭）の確保と処遇について 全国的に保育士不足の中、本市はどのような独自の対策を行っているか伺う。</p> <p>② 保育士の負担軽減に向けた「業務のICT化」への補助状況はどのようになっているか伺う。</p> <p>③ 潜在保育士や復職支援などはどのようになっているか伺う。</p> <p>④ 特殊保育サービスの更なる拡充について伺う。</p> <p>⑤ 新しく開園した「なすからこども園」の現状について伺う。</p>	市長			
5. 市道の整備について	<p>① 市道の補修の基準について 市の道路の改修補修はどのような基準で行っているか伺う。</p> <p>② 八溝グリーンラインの（柏崎下川井線）について 辺地債で行っている柏崎下川井線の道路改修完成予定時期について伺う。</p>	市長			
総計時間	60分	発言所要時間	30分	答弁を求める予想時間	30分